



26 議委 第 70 号  
平成 26 年 9 月 19 日

南会津町議会議長 芳賀沼 順一 様

新庁舎建設事業に関する特別委員長 山内 政



新庁舎建設事業に関する特別委員会の中間調査報告について

本委員会に付託された調査事件について、調査の結果を別紙のとおり報告します。

## 1. 調査事件

- ・新庁舎建設事業に関する事項

## 2. 調査の経過

本委員会は、平成 25 年 6 月定例会において議決、設置されました。

その後調査を実施し、平成 26 年 5 月 21 日付けで委員会調査報告を行なったところであります。

その報告に基づき、平成 26 年 6 月 13 日、南会津町長に第 1 回目の提案を申し上げたところであります。

今回、先に報告をした「パブリックコメント」の中身を精査し、引き続き調査を行い次により提案をするものであります。

## 3. 調査の結果及び提案事項

### 1) 再生可能エネルギー利用促進について

- ・地中熱利用が新庁舎の主たる冷熱源とすることがほぼ方向性を見たところから、それを補う熱源として、地域の森林資源活用の方策を踏まえて、バイオマスチップ、ペレットボイラーの設置導入を検討されたい。
- ・新庁舎の光熱費の節減と緊急時用として、太陽光発電施設導入を検討されたい。

### 2) 支所機能充実の視点からについて

- ・合併から 8 年が経過し、広大な面積を有するわが町にとって地域間の距離は大きな課題であることが明らかになっている。新庁舎建設にあたり、防災機能強化、地域間情報共有をさらに図るための機能（テレビ会議システム、決裁システム、文書管理システム）について検討されたい。
- ・新庁舎は防災拠点としての位置づけを強く有している。同様に防災拠点としての総合支所についても検討されたい。

新庁舎建設の基本設計に反映させるため本委員会の調査結果について、町部局に提案をされたい。